

4. 帰郷後に熊本のことを話題に

今後の国体に参加する人は、熊本に競技をするために来るわけですから、国体が済んで、それぞれの故郷へ帰った時に集中いたします。特に始めて国体に参加したような若い人は、それだけに熊本の印象が強く頭に残り、よいしろ悪いにしろ、長い間熊本を思い出として話すわけです。この点は、いわゆる旅行ずれのした観光客と非常に違っています。

■ 全般的に皆さんへの

お願い

以上のような国体の選手、監督、役員の方々を熊本に迎えるわけですから、私達もこゝでよく考え、国体開催までにそれ相当の心構えを整えておくことが大切です。

そして、全部の人が最大の力を奮つて競技が出来るようにしむけてやることが大切です。それには県民運動でも提唱されていますように、真心のこもつた親切が先ず必要です。道を尋ねられた時でも、土地のことを探して近郊の方のようにはいきません。目標になる建物の一つにしても、知らない場合が多いわけですから、できれば目標物の見える所まで連れて行つて、教えてやるとか、乗物等にしても、乗る車と下車する停留所の名前所要時間まで知らせるのが、眞の親切ではないでしょうか。そのためには、競技

の会場、その日の競技種目、大体の時間交通の概略、観光地の知識も一応はぜひ覚えておいてもらいたいものです。

誰か知つているだらうといつた投げやりなことは、仲々満足のいくサービスは出来ません。又競技の内容もよく研究しましよう。

熊本の地元の選手に声援を送るのも結構ですが、美技、敢闘等には惜しみなく拍手や応援を送りたいものです。要是いだわりの心を持つて選手をみまもつてやることが大切ではないでしょうか。選手はそれゞ、プライドを持っています。それでよく選手に注目してやり尊敬の念を持つことです。何だ○○県の選手か、といった目でみると絶対に禁物です。

次に熊本県の実状はよくみてもらいまが、自分の自慢だけでなく、他県のこともよく聞いてやるよう致しました。貴方の所の○○という温泉はいゝ所だそうですね。といった一言が、何にもかえ難い親近感を湧かせます。

■ 言葉はわかりやすく
肥後モソコスという言葉がありますが、熊本人はとりつき難い、いつも喧嘩腰だといわれるもとは、言葉から来ている面もあるのではないかでしょうか。早口で、語調が強く、アクセントの多い熊弁は、なれない県外の人にはむづかしくわかりにくく感じられては、熊本人といふものを誤解されるものとなつてはいるようです。それは人間と人間のことですから、各人各様に立場もあり普ライドもあります。特別に卑下する必要はありませんが、相手にわかる様な言葉で話すことが大切です。中には人に解

らないことを得意とする方もあるようですが、そんなモソコスはしばらくおいて旅の情緒熊本弁を適当におりこんで、明るく、解り易く言葉をやりとりしたいものであります。

旅館の方へ

旅館は家庭の延長です。国体に参加される方には唯一の憩の場所であり、気分の落ちつく所となるのです。又一面からみると旅館は熊本県というものを背負つてたつ代表選手みたいなものでもあります。栄養の補給、衛生上の注意、入浴、寝具、洗濯等思いやりの一つ一つが温かい、思い出となつて、選手の胸にござみこまれてゆくことでしょう。

女中さんの微笑は即ち家庭の母親や姉妹の笑みとなります。毎日の試合を終えて、旅館に帰ればヤレ〜と思う選手にやれば、誰しも、もう一度熊本の観光にかかる所に手がとどく様に気をつかつてやれば、また、もう一度熊本の観光にてんやることでしよう。出来れば競技場での応援や、夕食後の団欒、朝出発時の玄関での、勝つていらつしやい、頑張つていらつしやいませ。がどれ程、選手を元気づけることでしょう。出来るだけ選手の話を聞く立場に立つてやりたいのです。

■ みやげ品店、商店等の方へ
二度さげる頭を三度さげ、百円のものを九十円に値引きすることだけがサービスではありません。国体に来た方は、国体記念に買物をされることも多いと思いまますが、見えすいたお世辞やおしつけは絶対につしまなくてはなりません。特に食料品等は遠い所に持つて帰ることを

考えて、向かないものは向かないようでおしらせしなければなりません。買う人の気持ちになつて、買って喜ばれるような品物をおすすめするよう努めましょう。又数多い商店の中から一つでも悪い品や批判をうける様なものを売れば、県全部の商店の、ひいては熊本商人の信用を失がすことになります。商売は長い目でみて行かなければなりません。目先の欲にとらわれて、来年から立ち上がりが出来ない様にならないよう努めたいものです。

■ 交通業者の方々へ

九州のある県の場合タクシーの運転手は必ず外に出て扉を開き、料金は外で頂きお客様の荷物は運んでやります。

これは簡単なことですが熊本ではあまり実行されていないようです。自動車を利用される方は大概時間に追われた急ぐ方が多いですが、簡単な観光ガイドぐらいはやつてやるようにしたいものです。勿論、各競技場の状況や、本部の所在地宿舎、鉄道バス等の発着時間等は一覧表を作つて持つておく必要がありまします。

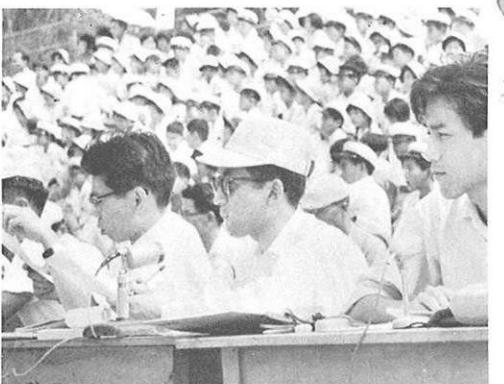
■ みんなで心をあわせて

国体は国民のスポーツの祭典です。國体に参加するのは、県代表の選手役員監督だけではありません。百九十万のすべての人がみんな心をあわせて第十五回国体に参加するわけです。國体に参加した方々から、帰りの熊本駅頭で「熊本の皆さん、本当に親切にして頂いて有難うございました。又いつの日か、必ずお目にかかりましよう。」と感謝の言葉を残して頂けるように致したいと思います。

(県国体事務局)

水の祭典おわる

—第15回県民体育祭夏季大会—



▲ 報道席では実況を録音

まぢかに迫つた「熊本国体」の予行をもかねた第15回県体夏季大会水上競技は、去る9月3日、4日の両日県営熊本城プールで華々しくひらかれた。

▼ ダツコチヤンもーしょに「ガンバレ！」

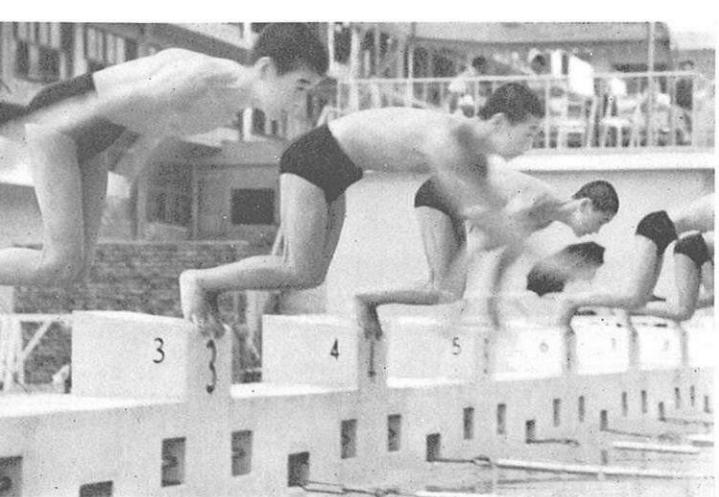


▲ 全国高校新を出したバタフライの佐藤君（八代高）

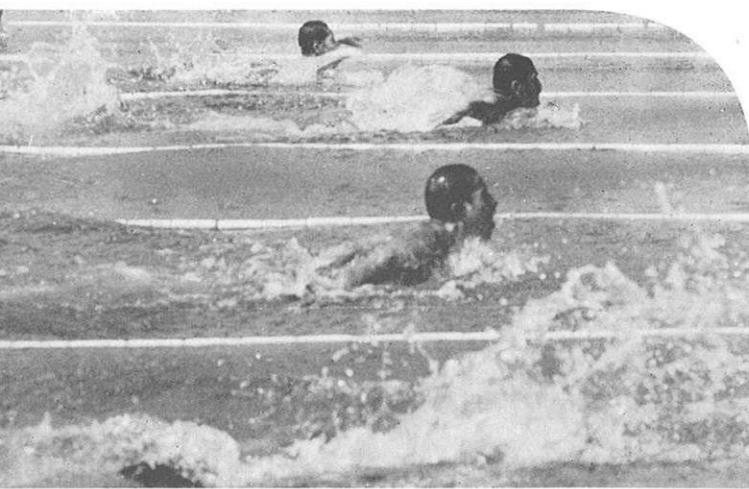
▶ 会場の熊本城プール入口



▲ 独特のアクセントでアナウンス



▲ 緊張したスタートの一瞬



◀ シブキをあげて力泳